

地域おこし協力隊通信

こんなこと、やっています。こんなところで、がんばっています。

地域おこし協力隊の長谷川さんが町の生態系を考察するコラムが今号よりスタートします。活動の中心である害獣対策の提案をはじめ、森や山など幅広い分野で、自然と共生するためのレポートをお伝えします。

HASEGAWA REPORT

長谷川一総の研究レポート



人と生き物が共生する森づくりを提案
長谷川 一総

File:01 『昼に咲くカラスウリ』

町の道沿いの生け垣でよく見られるキカラスウリの花は、カラスウリの花に似ているのを知っていますか？
どちらの花も夜にモシャモシャとした白い花を咲かせ、カラスウリの花は朝方に、キカラスウリの花は昼過ぎにつぼみます。

興味深いことに、長島町の一部のキカラスウリでは夕方近くまで花が咲いているものも見つかっています。その特徴的な“モシャモシャ”は、一見すると「昼にもカラスウリの花が咲

いている」と勘違いしてしまいます。もしかしたら、町の自然環境に影響された個体かもしれません。

皆さんも散歩中に“モシャモシャ”を見つけたら、どちらの花かぜひ観察してみてください。

上:キカラスウリの花。日当たりのいい生垣などでよく見られます。下:夜に咲いているカラスウリの花。キカラスウリに比べて、花びらに相当する部分がハッキリと星型に見えるのが特徴です。



キカラスウリ



カラスウリ

デザインの技術を生かして 町の事業者を応援

地域おこし協力隊の 民宿えびす屋(蔵之江副佑輔さんがデザインの技術を生かして、町内の事業者に幅広く貢献しています。

長島研醸(中町)では、ホームページのリニューアルに関わり、欧風菓子コロンブス(本町)では、パッケージのリニューアルを手掛けました。

江副さんは「課題を整理することで目的が明確になる。デザインにできることはまだまだあるので、今後も事業者の皆さんに貢献していきたい」と意気込みました。



リニューアルされた長島研醸のホームページ



コロンブスの『あか巻』パッケージ

見栄えを改善した 民宿えびす屋の店内